

2024年3月29日

各位

会 社 名 株 式 会 社 ワ ン キ ャ リ ア 代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 宮下 尚之

(コード番号:4377 東証グロース)

問合せ先 執行役員CFO 木村 智明

(TEL, 03-6416-4088)

# 決算に関するよくある質問と回答

日頃より、当社に関心をお寄せいただきありがとうございます。2024年2月14日の2023年12月期通期決算発表後に投資家様よりいただいた主なご質問とその回答について、下記の通り開示いたします。

なお、本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーを目的とし、沈黙期間を除いた月末を目安に四半期に1~2回程度開示するものです。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性がありますが、直近の回答内容を最新の当社方針として回答を記載しております。

#### Q1.2024年12月期について、四半期毎の売上高・営業利益のトレンドは、前期と同様の想定か。

採用活動の繁忙に起因する季節性がある状況に変化はありませんが、売上高の四半期毎の増加率は過年度においても振れ幅が大きく、2024年12月期も四半期毎の成長率にばらつきが生じる想定です。

2024年12月期の営業利益について、四半期毎の増加率が2023年12月期と比較してどうなるかは、マーケット環境やパフォーマンスを見ながら投資を柔軟に行うため、恐れ入りますが現段階ではお伝えすることができません。

## Q2. 2026年12月期の売上高・営業利益率の目標変更の背景は何か。

2026年度の目標について、下表の通り変更いたしました。中長期的な成長を見据え、売上高100億円以上を目指し、営業利益30億円を目標としております。

営業利益率よりも売上高の成長を優先し、中長期の売上高の成長を狙って短期的にコストが先行するような戦略も含めた、事業上の柔軟な意思決定ができるように、目標の切り替えを行っております。

#### (2026年12月期の目標)

	当初目標	修正目標	
売上高	100億円	100億円~	修正あり
営業利益	30億円	30億円	修正なし
営業利益率	30%	20%∼	修正あり

## Q3. 中長期の取り組みにグループイン (M&A) の記載があるが、具体的に検討しているのか。

グループイン (M&A) については中長期で、時期やタイミングを固定せず、適切な機会が巡ってきた際に実行することを検討しております。グループインの対象領域としましては、足元では現在事業展開している領域を中心に考えております。

# Q4. 2024年度の強化領域である「カテゴリ強化」は具体的にはどのようなことを行っていくのか。

新卒採用事業においては、地域・業界・職種等の特定カテゴリの学生・企業の抱えるニーズに合致したサービスを強化し、ユーザー数及び顧客数拡大に注力いたします。

地域軸では2023年7月に初の営業拠点となる大阪営業所を開設し、企業・学生とのオフラインの接点を拡大し、関西エリアに根差した採用支援を強化しております。職種軸では新卒エンジニア向けサービスである「ONE CAREER for Engineer」を2023年9月にリリースいたしました。業界軸では外資系企業への就職を目指す学生を支援する特化型サイト「ONE CAREER for 外資」を2024年3月にリリースいたしました。今後も引き続き、特定カテゴリの学生・企業を支援するサービスを展開してまいります。

以上